

「移住AIチャットボット」の開発に向けたAI研修会

よくわかるAI(人工知能)概論

～AIチャットボットを育ててみよう～

主催：山口県



2月15日(月) 14:00～15:30

オンライン形式

※後日YouTubeでも配信予定

コロナ禍を契機とした地方への関心の高まりを山口県の移住促進につなげるため、県民の皆さんと共同で「移住AIチャットボット」の開発に取り組みます。

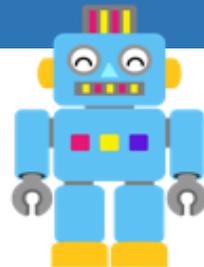
この研修会では、今回取り組む「AIチャットボット」の仕組みや育て方のほか、「AIって何?」といったビギナーの方にもわかりやすい解説を行います。

また後日、この研修内容を実践する形で、参加者の皆さんに本県の魅力を入力していただき、一緒に「移住AIチャットボット」を育成していきたいと思えます。

専門的知識は全く不要ですので、AIやチャットボットに関心のある方、山口県の魅力発信に関心のある方など、是非ご参加ください。

AIチャットボットとは？

AIが質問の意図を分析し、自動でチャット(会話)を行うプログラムです。24時間365日対応可能な窓口機能として、行政でも活用が期待されています。今回の実証実験では、県民の方に「ロボットがこう回答したらいいな」という内容を入力していただくことによって、山口県の魅力を発信するオリジナルのAIチャットボットを開発することを目指します。



講師

洞井 晋一 (Shinichi Doui)

西日本電信電話株式会社ビジネスデザイン部 テックデザイン部門
第一技術開発担当 担当課長 博士(工学)

「ひかりTV」のブラウザの開発やNTT西日本のDX共創ラボ「LINKSPARK」の立ち上げに技術者として携わるほか、現在はローカル5G実証実験プロジェクトチームリーダーとして研究開発に従事。

I AI(人工知能)の歴史と活用

AIの歴史や一般的な概念、現在AIが活用されている仕組みを身近な事例から解説します

II AIチャットボットの仕組み

AIチャットボットの仕組みや構築方法、活用ポイントについても紹介します

III AIチャットボットの実証実験

現在開発中のAIチャットボットを使いながら、AIチャットボットの育て方を解説します
AI学習を実施するにあたっての仕組みやポイントについて理解を深めます

参加申込 (200名)

QRコード又はURLからお申込みください。視聴用のアドレスをお送りします。

<https://shinsei.pref.yamaguchi.lg.jp/FMObSEpy>

※当日参加できない方も、後日、研修内容をYouTubeで視聴し、実証に参加することができます。

〈お問い合わせ〉山口県デジタル推進準備室 TEL 083-933-2425

